

北九州市立病院機構 第36回理事会議事録

- 1 日 時** 令和8年3月5日(木) 10:00～
- 2 会 場** 総合保健福祉センター（アシスト21） 6階 61会議室
- 3 出席者** 中西理事長、園副理事長、中野理事、岡本理事、田中理事、大賀理事
（オブザーバー）中野監事、和唐監事、小野保健福祉局健康医療部長
※大賀理事はweb方式による参加
- 4 議 案** (1) 令和8年度計画について
(2) 令和8年度予算について
(3) 令和7年度予算の増額補正について
(4) 職員給与規程等の改正について
(5) 八幡病院における標榜診療科の取下げについて
- 5 報告事項** (1) 「出資等に係る不要財産の納付について」の修正
(2) 損害賠償の額の決定及び和解について

6 議事要旨

- 議案1 事務局から議案説明を行い、原案どおり可決された。
- 議案2 事務局から議案説明を行い、原案どおり可決された。
- 議案3 事務局から議案説明を行い、原案どおり可決された。
- 議案4 事務局から議案説明を行い、原案どおり可決された。
- 議案5 事務局から議案説明を行い、原案どおり可決された。

7 質疑応答要旨

- 議案5
(大賀理事) 専門の診療科としての標榜を閉じることについて、小児救急を今後どのように対応するのかという面で非常に懸念していたが、八幡病院全体で小児を診ていく方向で取り組んでいると伺っているため、今回の提案については、やむを得ないものとして受け入れられる。

以上